

夕月 日四廿月二

# 常磐新聞

定価 一紙五銭 一ヶ月一元二角 三ヶ月三元五角 半年六元 一年十二元  
発行所 常磐新聞社 印刷所 常磐印刷株式会社

## 霜月寮閑話 (八)

平自齋會  
白土五郎

先づ名で位で敵を驚かし、恐れかして敵の鼻柱をくちいてその弱点につけ込んで打ち取つたのだ、また殿中人などの弱々しい力の持主が暴れくれの北面の武士を女のやうな優しい言葉でしかりつけるにすくみ上つた、これ名の不可思議な力におぢけることである、僧兵共が神輿をかついて暴れ狂ふのを神といふ不可思議の名に恐れて當時の武士は弓を向けることは出来なかつた、哲學者でも、創作家でも新しい名、自分の考を適切に表す名詞、また民衆の要求に合致する言葉を作るに幾多の苦心をする、この名を作り得たものはその時代の代表者である。

昔から社會を動かす政治的偉人はその時代の民衆の要求に適切な合言葉所謂大義名分を見つけた苦心した、その合言葉をマク見つけると大抵の障害はこれで押し切つた、時の民衆はその合言葉で自己催眠をやるこれが群衆心理だ、一つの合言葉が民衆の心臓をすくどく刺し、それが群衆心理となると考へてもへちまもあつたものでない、大きな力となつて洪水のやうに何ものをも突破して自己の生命も投げ出す、一々例を擧げるともなく歴史的大事件は時の政治家がこの群衆心理を利用したに外ならない。

明治維新の時のあの尊王讓夷、王政復古の合言葉は如何に大きな力となつて日本全國を震動したことか、ある歴史家は維新は尊王讓夷の其旨が大當りしたと云ふたが味ある句だ。

民衆があの合言葉で自己催眠して命を投げ出して戦はなければならなかつた社會的情勢を見逃がすことも出来ぬか、要はその當時の社會的情勢に適合した合言葉に不可思議な力があつた名、實に不可思議なる力を持つてゐる、時には生命を超越し國家をも左右する偉大なるかな合言葉。

## 文藝募集

刺す合言葉によつて、歴史的民族の階級色合は眩惑されて育動するのだ、それがどんな結果をもたらすか、ならば考へない、自分の考へに合ふか否かも考へない、唯だその合言葉に酔ふてしまふ。その合言葉、新たにまた催眠されて自分の信じることが唯一の正しいものとして事の理など眼中におかずどんなことでもやる。人殺しても何れもやる、そしてその行動が如何にも公共的の事業であり、また身を投げ出すことが國家の犠牲になること、考へる、これは満洲半島後の日本に於て繰り返されたことを見ることに依つて立證される。これを客觀的に見れば狂気の沙汰とも見えない。

【朝】味噌汁——小松菜、小井、納豆  
【晝】まつねうどん(油揚げ、さきねぎ)  
【晚】けんちん焼、酢取りへぎ生姜そへ、野菜粕汁

### ほねのこ

## 桑原柔道整骨院

平野園下電話六七四

## 中野歯科醫院

院長 日本齒科 醫學士 中野 惠次  
日本齒科 醫學士 西川 誠

一 齒科 一般 保存科補綴科 鑲牙架  
工科 齒列矯正科 小兒齒科 齒槽膿漏科  
一 口腔 外科 一 レントゲン科

平野園下(松月堂向ヒ) 電話五〇九番

## 高久病院

院長 醫學士 高久 忠  
副院長 新潟醫學士 赤羽 清  
藥局長 藥劑師 竹菊 雄

町田町 電話五一三番

内科小兒科 外科花柳病科  
耳鼻咽喉科 レントゲン科

## 安齊醫院

院長 醫學士 安齊 徹

X 外科 内臟外科  
光線科 新設

産婦人科 醫學士 黒澤 廣

平野園下 電話四七五

## 難波

内科一般

醫學博士 難波 睦  
看護婦募集

平野園下新川端 電話五〇二

## 阿康藥局

呼吸疾患救済の王  
陸海軍御用  
帝國大學醫學部御用  
官公立醫學專門學校御用

吸入用 酸素  
體溫計 (メートル)

御用命次第迅速に御届け致します

平野園下 電話四四番  
振替口座東京三〇五番

## 有給社員募集

一、地方擴張ノ爲男女十數名募集ス  
一、資格者 經驗ノ有無ニ不拘指導ス  
一、但シ誠實奮闘家ヲ望ム 希望者ハ午前中當出張所へ面談アララシ

野村生命保險株式會社  
磐城出張所 平野園下橋町四七

主任 福島 健之



### 第三區當選者 (定員三名)

一六七二四票比佐 昌平 (民再)  
一三八四六票氏 家清 (民元)  
一〇三一六票鈴木辰三郎 (政再)

次點 九一四〇 星 (政元)  
八七〇一 植松 練馬 (中新)  
八三二二 松本 孫右衛門 (政元)

### 縣迫部長臨席 第二區選舉會

昨日第三小學校で  
昨廿三日午後一時から平第三小學校に於て第二區選舉會を開き、迫縣經濟部長並に平署齋藤司法主任及び中島特高部長、各候補者立會

### 早くも春の訪れ

### 大平市は近づく

### 今日十一年度豫算内示會

平町十一年度豫算町會は廿八日午後一時開かれるが之に先立ち廿四日午後一時から豫算内示會を町會會議室に開いた同豫算歳入は四十九萬九千二百圓、歳出經常部三十萬八千八百圓臨時部十九萬一千二百圓で前年より十二萬九千三百五十三圓の増加を示し居り躍進入平市の前途を爲して居るが之等歳出豫算中經常部三十萬八千八百圓(前年比較九千九百三十六圓増)は學級の自然増加に

### 學童圖書

### コンクール

### 斷然平優勢

第三小學校、行はれるが参加校約十餘校五十餘名である  
石郡圖書教育研究會主催の第三區學童圖書コンクールの結果左記兒童が入賞した。  
(平第三) 菅原誠一 (平本英一) 遠藤萬吉 (平第二) 中島恒 (内郷) 蘭子

### 流轉の無賴から

### 足を抜き度いと

### 刑務所入り志願

廿三日夜十二時頃平署に留置して吳と飛び込む若い男があつたが右は相馬郡八幡村大字成田野崎光男(三)で十六才の時東京市淺草の大工職方に徒弟に住込んだがさつぱり腕の上からぬのに業を煮やし土地の不良團、白龍團に入團、詐欺、強喝で前科罪を重ね昨年十一月出所すると同時に宮城縣に高飛び、鹽釜町大字北濱町浦銚金王屋方に漁夫として住込む約束で前借十圓を爲したまゝ逃走、平方面に流込むだか悪く恐怖に嫌氣をさして更生したいからと刑務所入りを志願して飛びこんだものと判明した

### 虎の威を借り

### 威張りた男

### 町會議員様の倅暴行

湯本町字榮田町會議員渡邊長作氏長男(三)は父親の榮職を笠に着、不斷から始末に負へぬ男であつたが昨廿三日夜十二時頃同町吹矢

### 明日の天才

廿五日

今夜は晴明日も同様

### 今晚の部

後六、〇〇 子供の時間  
「童謡、唱歌」 双葉幼稚園  
園々兒仙臺市小學校兒童  
後六、二五 基礎英語講座  
村岡博  
後七、〇〇 講演「海軍の航空」原五郎  
後八、〇〇 歌謡の夕  
田口實 (平第二) 千葉  
拾子 五十嵐澄子 鈴木  
蘭子

### 酔つて

### 産婦に暴行

飯野村大字荒川行商人關澤藤一(三)は昨廿三日好間村に行商に行つた歸途焼酎一合を呑んで泥酔した暴行同村大館諏訪喜、方、暴行込み同家の産婦に戯か、り

### 鐵道協議會終る

### 愈運轉實施

### 四月十五日開始

### 一日に十六往復

既報平地方のガソリンカー運轉に關する協議會は廿一日午前十時から平驛樓上に開いた結果地方民待望のガソリンカーも實行期に入った

### 觀梅と笠間の團體募集

平驛は來月十五日茨城縣笠間稻荷水戸觀梅團體五百名を募集して出發するが費用

「唱歌オヒナサマ」  
鶴代  
「前」(三) 母の時間  
「自分の事を自分にする」  
「ついで」(一) 兒玉九一  
前二、〇〇 春季釋奠賞  
況(京城府經學院、り)  
後六、二五 ハルモニカと  
マンドリン 川口章吾  
アンサンブル他  
後二、〇〇 小學生等三國語の時間 ラヂオスケッチ「瀧水鑑見學」和光學園コードモ會  
後二、四〇 小學生高一國史の時間「戰國武士」文平署へ

### 平裁判たより

△双葉部長塚村大字長塚字町四〇福島電燈會社入夫横山辰雄(三)は浪江町權現堂下籍地内、同町保險外交員秋元鐵太郎と些細の事、口論し所持のペンチで同入頭部を毆打し全治四週間の傷を負ひし傷害罪で略式罰金二十圓を廿四日平區より言渡された

### 平町人事

△久保町六田卷重三氏長女啓子さん  
△九品寺前四九當時田村郡小野新町大字谷津作字一館一〇 松崎勝四郎氏四女久子さん  
△久保町二六德田嘉大郎氏二女正枝さん  
△白銀町九當時東京市豊島區西巢鴨一丁目二七〇横山顯氏三女紀子さん  
△内郷村大字御臺字枝下三二野崎清氏(二七) 彌宜町六芳賀菊枝さん(二二)



### 続る解瓦解の謎 (上巻)

五 浪士取締

永井雅樂は桂小郎を呼びよせて

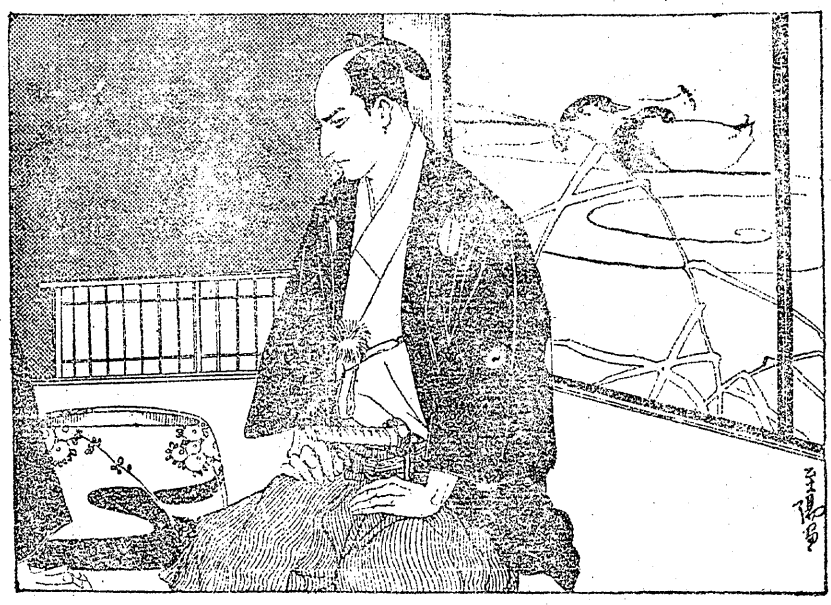
「おい桂坂下御門の一件より幕府では貴様をにらんでゐるぞ」

小「いやそれは俺も知つてゐる、しかし國元に引き取ればいよいよ疑ひを深めるであらう、それ故今以て江戸に居る」

永「拙者もさうは思つては居るが今度老中の久世大和守殿からかういふ依頼を受けた、それは浪士取締の方法について何ぞよい手段はあるまいかとこのことだ、幕府も浪人者いふはれるには困つてゐるよそこで毒を以て毒を制すといふ筆法でこれは浪人共の威服する人物、以て取締をなさしめるが名策であるとかう俺がいふよ、そんな人物があるかと問うた、この時にそれは手前の同藩一桂小五郎である、彼には浪人は推服いたし居ること故取締としては桂が適當な人物であると答へた、何うだ桂この事を引受ければ貴族の疑ひが晴れるぞ」

「といはれて桂は考へてゐたが

小「これは困るのう、われ／＼の同志には浪士が多い幕府よりの申し付けに依つて拙者がその取締をするこゝとなる、浪士共の感情を害すであらう、桂はばく



ふの犬になつたなどと申すであらう」

永「馬鹿なことをいふな、貴様はもう少し利巧かと思つたがさりとて愚なことを申す奴だ、眞面目に浪士の取りしまりをするではないこれは嫌疑より脱するとの

手段ではないか」といはれてそれならば引き受けやうと承知した、そこで永井雅樂より久世大和守へ桂が承知をしたことを告げた、これによつて桂はばくふの恐ろしい目よりの浪士を取りしまるやなこゝとはせぬ、内に毛利侯が相州宮田の沿岸を警備することになつた、これは外國人の横暴を防ぐため、その頃外國人はこの邊に來ては不遠慮、測量をせよした民家に押入つて若い女共にはた

りはこゝぞ付け入るところと談判する時も傍若無人褒めれば強硬これ幕府はいよいよ驚いた、それどころから日本を軽く見てゐる米國が日本を引き立て文明國にしようといふそんな親切な意思はなかつたさうです、しかしこんなむづかしいことは吾々には判らぬが、かういふ説もある、何にしてもしその當時の外國人は無法に威張りまじつた、さういふ譯り毛利侯がこの宮田のえん岸を警戒する事になつた、これを機会に桂小五郎は此處に出張して警備したし居る同藩士に劍術を教へて當分この地を滞在した、それ故浪士取締は一時中止、桂小五郎は番頭の齋藤彌九郎の門人で師範代をした程の劍道の達人、齋藤彌九郎は劍道にては江戸三名士といはれた豪傑です、勝海舟先生なども齋藤について撃劍を學んだとのこと、さて

坂下事件について閣老の安藤侯は間もなくその職を辭しました、これは幕末の大政治であつたがまことにおしいことでした。

次に内田萬之助との許嫁加藤能登守の家來森九郎右衛門の娘おそのはどうか、これは肺患にて病床に居つたが安藤閣老を襲ふその日に内田萬之助は座敷を立ち追つた、これはおそのも承知の上、しかしこれ程の大事を抱いて居るとは思はなんだ、とその日の正午こは坂下門で浪人が安藤閣老の供方斬り込んだといふことが知れた間もなくこの浪人者の内、内田萬之助の居ることも判り、おそのはびつくりしました、容易ならぬ望みかあるとは知つたがこんなことではあるまいと思つた、とこころへ同藩士の馬淵源十郎が駆けつけた。

### 石炭

平 驛前

### 豆炭

阿部石炭店

電話十七三番

### 市原 市原醫院

小生儀一月二十日以來急性肺炎に罹り静養中の處全治仕り従前の通り診療に従事致し候間此段廣告仕候

二月二十一日

### 市原 市原醫院

田町 市原醫院

### 市原 市原醫院

### 優良工員募集

一、募集人員及應募資格

1. 少年工 若干名 來ル三月小學校高等科卒業スベキ者
2. 中年工 若干名 去ル一月又ハ昭和十年中ノ除隊兵ニシテ成ルベク電氣關係工事ニ經驗アル者

以上何レモ身體健全、言語明瞭、意志堅固ナルモノニシテ、合格ノ上ハ平營業所ヨリ一里以内ニ居住スルコトヲ要ス

二、應募手續

二月二十五日迄ニ自筆ノ履歷書ヲ當營業所ニ提出スル事

三、採否決定

面會ノ日時ハ追テ通知ス。採否ハ面會ノ上諸調査並ニ身體検査ヲ爲シ、決定シ追テ決定通知ヲ爲ス

四、待遇

1. 日給其他ノ支給ニ關シテハ面會ノ際之ヲ示ス
2. 少年工、中年工ニシテ勤務成績優良ナル者ハ事務又ハ工務ノ社員ニ登用ノ途アリ

昭和十一年二月

平町五丁目二〇

東部電力株式會社郡山支店

### 平營業所

### 吉田眼科醫院

平 紺屋町 電話六八番

醫學士 吉田久雄

### 造花

神佛葬具

花環 盛花 久壽玉 御弔燈 寶明燈

靈柩自動車

平 新橋 川 本 屋

電話 一六三